

世界人権宣言75年
東日本大震災13回忌追善
特別公演

史劇

硯すずりの寿ことは、代よをもてかそふとかかや

石に刻んだ赤心

作・演出 大日琳太郎

せきしん

全自由席 入場無料 <要・招待券>

2023年

鹿児島県 鹿児島市	3/25 (土)	みなみホール (南日本新聞会館)	昼14:30開演 / 夜18:30開演
熊本県 熊本市	3/27 (月)	熊本市健軍文化ホール	夜18:30開演
大分県 竹田市	3/29 (水)	グランツたけた 廉太郎ホール	夜18:30開演
宮城県 石巻市	4/ 9 (日)	マルホンまきあーとテラス	昼13:30開演
宮城県 気仙沼市	4/11 (火)	気仙沼中央公民館	夜18:30開演

世界人権宣言75年に贈る 敗者再生の物語

誠之助、泣くな。見ろ、みんながおっど。太か声でおらんでみる。

おらんでみる。自分ひとりきりではなかつた。

西南戦争で敗れた西郷軍兵士たちが宮城県特産の玄昌石(雄勝石)の採掘事業に携わった史実に基づく歴史劇。
東京駅の屋根瓦は玄昌石でふかれている。この石の一枚一枚には、遠い昔、異郷にありながら極寒に耐え、国賊の名を付されながらも国の行く末を思い、国を支えようとした男たちの赤き心(純心)も刻まれている。

戦争とは最大の人権侵害である。戊辰戦争、西南戦争という国内戦争においても多くの人生が狂わされ、人権が侵害された。東アジアがキチ臭い昨今、我々は歴史から学び、心の奥にある羅針盤をもう一度“平和の星”に合わせるべきではないか。それがこの芝居の再演を決意した理由である。

この物語はこれからの世を担う若い人たちにも見ていただきたい。そして、昔この国に生きていた人々に思いを馳せていただきたい。なぜなら、亡くなった人を大切に思うことは他者への思いやりに通じ、それがとりもなおさず人権尊重の礎石となって、その上に世界平和の法城が築かれるのだから。

劇作・演出 大日琳太郎 作曲家志望であったが、能の影響を受け31歳の時に自作の舞台作品を発表して以後、俳優、劇作家、演出家として東京で活躍。49歳の時、故郷仙台に拠点に移し、東日本大震災を機にふるさとの物語制作委員会を立ち上げて復興と世界平和を祈念する多くの舞台作品を創作、文化力を以ての地方 創生と国際交流に努め、台湾各地やニューヨークでも度々公演を行っている。「石に刻んだ赤心」は2018年に東京、鹿児島、仙台で初演され絶賛を博した。



【招待券の取扱所】 お一人さま一枚 〈全自由席〉 開場は開演1時間前 10歳以下のお子様のご入場はご遠慮願います

開催地	会場名	公演日	開演	招待券取扱所	問合せ
鹿児島	みなみホール 南日本新聞会館	3/25(土)	14:30 18:30	十字屋cross(天文館) 099-239-8585 団体予約(Fax.022-285-3655 ハリウ・締切3/11)	サンデココーヒー数学カフェ(受付10~16時) 名山町4-1 名山ビル2F Tel.099-213-9533
熊本	熊本市 健軍文化ホール	3/27(月)	18:30	熊本市健軍文化センター Tel.096-368-1221 電話予約 080-5093-7698 大日	コモド・アート・プロジェクト Tel.096-288-4625
竹田	グランツたけた 廉太郎ホール	3/29(水)	18:30	竹田市人権・部落差別解消推進課 荻・久住・直入各支所/グランツたけた 竹田市商工観光課(竹田温泉花水月内)	竹田市人権・部落差別解消推進課 Tel.0974-63-4820
石巻	マルホン まきあーとテラス	4/9(日)	13:30	石巻市教育委員会生涯学習課(市役所4階) シアターキネマティカ(石巻市中央1-3-123-12-2F)	石巻市教育委員会生涯学習課 Tel.0225-93-1910 シアターキネマティカ Tel.0225-98-4675
気仙沼	気仙沼中央公民館	4/11(火)	18:30	アンカーコーヒー(内湾店・マザーポート店) 気仙沼中央公民館/スクエアシップ	アンカーコーヒー 内湾店 Tel.0226-24-5955 マザーポート店 Tel.0226-23-5939

(総合受付 080-5093-7698 ハリウ)当日券の配布については公演前日にお問合せください

【音響】濱田一郎(サウンド・デザイン) 【照明】松崎太郎 【賛助出演】竹田公演】Fl.田部朋二 / Pf.蔡翰平 / 合唱.竹田市民有志
【方言翻訳】植村紀子(薩摩弁) / 松崎ひろゆき(熊本弁) 【方言指導】浜田正之(鹿児島弁) / 中浜和人(熊本弁)
【後援】石巻市 / 気仙沼市教育委員会 / 宮城県芸術協会 / 南日本新聞社 / 河北新報社 / 熊本日日新聞社 / 石巻日日新聞社 / 三陸新報社
【主催】ふるさとの物語制作委員会 (Tel.兼 Fax)022-285-3655 (E-mail)inter-cultural@jcom.zaq.ne.jp
【共催】竹田市(竹田公演) 【協力】みやぎ鹿児島県人会 / TGA 東北ギターアカデミー / 夢まき座 / 石坂乃理子 【宣伝美術】株式会社トラストデザインワークス

★ご寄付・協賛を募っています 振込口座: ゆうちょ銀行818支店 普通4005946 口座名義ふるさとの物語制作委員会
クラウドファンディングにも挑戦! 文化力をもって世界平和を愛し自由を守る活動を応援してください



玄昌石(雄勝石)の手彫りのすずりは
室町時代後期から続く伝統工芸

限定頒布 不忘朝恩のすずり ~孫末代に残したい日本の名品~

昭和八年三月大津波に襲われた宮城県雄勝の浜辺。10歳の少年がガレキの中ですずりを拾い上げた。—今まで見たことのない、彫刻の施された独創的で秀抜なすずり—それは明治の昔、九州から配流となった西郷軍兵士の一人が彫ったもので、明治の三陸大津波にさらわれて消えた幻のすずりであった。「石に刻んだ赤心」はこの史実から始まる。やがて大人になった少年は彫刻すずりを復活させ、現代の名匠として多くの作品を残したが、それらも2011年の津波で大半が流されてしまう。しかし有難いことに、今回の特別公演に際し、二代目遠藤弘行氏が、西郷軍兵士の不忘朝恩の赤き心を「菊花のすずり」に刻み、クラウドファンディングにて限定頒布してくれることになった。問合せ 080-5093-7698 ハリウ